

事業計画書

事業名	スポーツ栄養普及事業	団体名	帝京大学 スポーツ医科学センター
団体代表者名	虎石真弥	代表者 TEL	042-376-7346
研修・講習会名	帝京大学スポーツ医科学センター主催『スポーツ栄養カンファレンス』		
開催日時	平成30年2月4日(日) 10:30~16:30	開催場所	帝京大学 八王子キャンパス
研修・講習会の 目的、期待できる 効果	<p>【目的】 本カンファレンスの主旨としてはスポーツ医科学における栄養の可能性を検討する上で、最新のスポーツ医科学を応用しどう現場での実践に活かしていくかを考えることにある。新たな知見を得ることはスポーツ現場における多角的アプローチへと繋がることから、栄養関係者のみならず、それ以外のスポーツ現場スタッフにも参加を促し、活発なディスカッションができる機会にしたい。</p> <p>【期待できる効果】 基調講演では骨質研究の第一人者である斎藤充先生をお招きし、スポーツ現場で頻発する骨メカニズムから障害予防へと繋げるべくノウハウを学ぶ。さらにシンポジウムについても、ベストコンディション獲得に向けた多分野連携をテーマに、「研究」と「現場」の融合を図る内容にしていることから、スポーツ栄養の更なる発展の一助となると思われる。</p>		
研修・講習会の 内容	<p>帝京大学スポーツ医科学『スポーツ栄養カンファレンス』 ースポーツ医科学の現場への応用と実践を考えるー</p> <p>1) 基調講演「骨の成熟と老化を科学する - スポーツ現場に活かす骨質の評価と予防と治療の最前線-」 斎藤充先生(東京慈恵会医科大学整形外科 准教授・診療部長)</p> <p>2) ランチョンセミナー 「チームの協賛力向上に貢献する」 加藤基(帝京大学スポーツ医科学センター アスレティックトレーナー)</p> <p>3) シンポジウム 「スポーツ現場におけるコンディショニング ～ ベストパフォーマンス獲得のために ～」 座長 松下隆(帝京大学スポーツ医科学センター センター長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アスリートのエネルギーバランスと身体組成」 山田陽介先生(国立研究開発医薬基盤・健康・栄養研究所) ・「陸上長距離選手の栄養サポート」 大村香織 葛西真弓(帝京大学スポーツ医科学センター管理栄養士) 		

・「国内外の協議現場におけるコンディショニングに関する実情」

久木留毅先生

(日本スポーツ振興センター

国立スポーツ科学センター副センター長

ハイパフォーマンス戦略部部長 専修大学 教授)

・パネルディスカッション (山田先生・久木留先生・松下・大村・葛西)

4) 情報交換会

※日本栄養士会 渉外教育単位 3 単位